

※担当者の方へ

高等学校等育英奨学資金予約奨学生採用事務の取扱いについて

奨学生採用事務の取扱いについては、「高等学校等育英奨学資金 事務の手引（以下「手引」という。）」の第1章募集から貸付開始まで（P 1～36）」及び下記により適切に事務処理願います。

記

1 周知について

「予約奨学生募集のチラシ」を対象となる生徒に配布するとともに、三者面談等において保護者に説明するなど、様々な機会を利用して周知願います。

なお、「**高等学校等育英奨学資金（被災生徒奨学資金）**」との重複貸付が不可となっておりますので、併せて周知願います。

【令和8年度 被災生徒奨学資金貸付事業の概要】

目 的 東日本大震災により被災し、修学困難となった高等学校等の生徒に対し、奨学資金を貸し付けることにより修学を支援するもの。

対象者 福島第一原発帰宅困難地域から宮城県へ避難してきている方で、経済的に修学が困難になった高等学校等の生徒

※令和2年度までの貸付対象要件であった、東日本大震災により自宅が半壊以上の被害を受けた等はすべてなくなり、上記のみとなります。

貸付額 月額20,000円 年額240,000円（年収が一定基準以下の場合は、申請により償還を猶予し、5年経過後も年収が一定基準以下である場合は償還を免除します。）

※ 令和9年度においては、国の動向により上記内容に変更がある場合や事業を実施しない場合があります。

2 希望者への申請書類の配布と提出期限について

各学校では、提出期限（市町村立中・義務教育学校については、市町村教育委員会より通知されます。）及び校内処理日程等を考慮して校内の提出期限を設定し、希望者へ次に掲げる用紙を配布願います。

- （1）予約奨学生申し込みの手引
- （2）奨学資金貸付申請書
- （3）予約奨学生 奨学資金貸付申請に必要な書類一覧・チェックポイント

3 申請書類等の審査、確認について

- （1）学 力： 前年度（中学2年生、義務教育学校8年生）の学習成績の平均値が基準（3.5）以上であること。
- （2）**学力の特例**：ア 上記（1）の値未満であっても、学力の特例規準（「手引」6ページ。2特例規準の（1）学力）である①～④のいずれかに該当する場合は、「特例」として貸付対象者と

することができる。

この場合、学習成績の平均値は3.0～3.4であること。

イ 学力が「特例」に該当する場合は、「奨学生学力基準等審査書」の「学校長の所見」欄に、該当する特例事由の所見を必ず記入すること。

【記入例】「申請者〇〇〇〇は、特例基準の（１）学力の④に該当すると認められる生徒である。」

ウ 「学力の特例」の取扱いについては、「手引」６ページの説明及び１８ページの記入例を必ず確認すること。（※「手引」６・７・１８ページ抜粋を添付します。）

（３）特別支援学校等在籍者及び、長期欠席者の学習成績

特別支援学校（中等部・中学校の特別支援学級）在籍生徒及び、不登校、病気等による長期欠席者について、評定平均値の算出が困難な場合は、「奨学生学力基準等審査書」の「学習成績（５段階評価）の評定平均値」欄は空欄とし、学校長所見欄に本人の普段の学習状況、高等学校等における学習意欲等を記入し、学習成績の評定に代えることができる。（「事務の手引」７ページ）

（４）家 計：生徒の属する世帯の認定所得金額が、基準又は特例基準以下であること。

給与収入の審査所得額の算出 → 「手引」 ３１ページの早見表を活用。

世帯人員と基準金額 → 「手引」 ２２ページ 別表２

控除額 → 「手引」 ２３ページ 別表４

（５）確 認：「予約奨学生 奨学資金貸付申請に必要な書類一覧・チェックポイント」で確認願います。

（６）「高等学校等育英奨学資金 事務の手引」について

宮城県教育庁高校財務・就学支援室のWe bサイトに掲載していますので、活用願います。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-tyo-shogakukin/>

☆トップメニュー

⇒「学校担当者の方へ」

⇒「よく使用する様式・資料集」の中にあります

こちらの OR コード
を読み取ってもアク
セスできます！



4 提出書類について

（１）令和９年度高等学校等育英奨学資金の予約奨学生の応募について（報告）

（２）奨学資金貸付申請書

（３）奨学生学力基準等審査書・人物評定書

（４）世帯全員の住民票（続柄・本籍記載のあるもの）

（５）奨学資金貸付申請に必要な添付書類（別紙「予約奨学生 奨学資金貸付申請に必要な書類一覧・チェックポイント」の「４ 添付書類」に掲げる書類）

5 注意事項について

（１）選考について

宮城県では、「より家計が困難でより成績が優秀でより人物が優れた生徒」から、予算の範囲内で選考をすることとしております。

（２）申請書類の提出にあたっては、「令和９年度高等学校等育英奨学資金の予約奨学生の応募について（報告）」に添付して、期限（市町村立中・義務教育学校については、市町村教育委員会の設定した期限）までに提出願います。応募者欄が不足する場合は、「応募者別紙のとおり」として各学校で応募者欄を別に作成のうえ、提出願います。

- (3) 奨学資金貸付申請書の右上余白に学校番号を朱書願います。
- (4) 予約奨学生募集時に次の添付書類の不備が見られるので特に注意願います。
- ア 生活保護決定（改定）通知書の写し：生活保護を受けている場合。
 - イ 児童扶養手当証の写し：母子家庭等において児童扶養手当を受給している場合。
（現況手続きのため、児童手当扶養手当証を各市町村へ返却している場合は、最新の児童扶養手当が振り込まれた通帳の写（名義と振り込まれた金額の部分）を提出してください。
 - ウ 在学証明書又は学生証の写し：本人、小・中学校生徒以外の就学者控除を受ける場合
 - エ 保護者（父母又はそれに代わる人。）以外の方を保証人とした場合は、その方の「住民票」と「収入を証明する書類」の添付が必要です。
- (5) 提出先
市町村立学校・義務教育学校は各市町村教育委員会、その他の学校は宮城県教育庁高校財務・就学支援室が提出先となりますので、御注意願います。